つながろう、もっと　ひろげよう、もっと
大阪きづがわ医療福祉生活協同組合
みらい
2017 8 Vol.065
発行責任者 別所 義正
〒556-0024 大阪市浪速区塩草2-2-31なにわ会館3F TEL:06-4394-8500 FAX:06-4394-8505
現勢●組合員数 24,147人　出資金額 710,650,200円　平均出資金額(1人) 29,430円　支部数 33支部 2017.7.末 現在

みなと生協診療所 暑い暑い 屋上菜園

7月7日、この日は七夕。編集委員の田路君の貴重な昼休みを使って、1時半から2時という一番暑い時でしたが、デイケアの職員2名と利用者さん3名の参加で、みなと生協診療所の屋上菜園で取材をさせて頂きました。

おひとりの方は農家の出で、畑にはとても詳しくいろいろ指導をしてもらっています。

所長の倉沢先生が自然派で農業に凝って居られます。組合員さんの中にも、先生と一緒になって畑をやる方がおられ、栽培する場所もあり、農園で収穫したジャガイモや大根などを利用者の皆さんに差し上げると「おいしい」と大評判です。

ジャガイモは診療所の入り口の庭でもとれます。それを組合員の皆さんに買ってもらい、その売り上げがこの屋上菜園の資金になっているそうです。

屋上菜園の方は、今年からやり始めたばかりですが、プランターで、なすびやミニトマト、しそ。お花は、朝顔、ペチュニア、ハーブなど寄せ植えをしたりして、大きくなれば畑に移すそうです。もうミニトマトは真っ赤になっているものもあり、収穫できそうでしたよ。なすびも沢山できていて早く味見がしたいなぁとみなさん口々に言っておられました。

真っ昼間の菜園は、屋根もなく日影がないので、皆さん暑いを通り越して「いたい、いたい、おひさんが痛いなぁ」と！水を撒くと少し涼しく感じられましたが、みんなで記念写真を撮って、早々に引き上げました。

まだまだこれからですが、野菜の収穫や、お花を見るのを、皆さん楽しみにしておられました。

渡口 差知子

医療費の支払いでお困りの方一度ご相談ください　必要な診察・治療を受けていただく事が何よりも大切です
無料低額診療事業 実施診療所 ・みなと生協診療所・たいしょう生協診療所(医科・歯科)・ながほり通り診療所・西成民主診療所

医療福祉生協の理念 健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。
そのために　地域まるごと健康づくりをすすめます。 地域住民と医療や福祉の専門家が協同します。多くのひとびとの参加で、地域に協同の“わ”をひろげます。

今月号のおもな記事　P4 みんなのひろば　P6 みらいの

ma² ママ・ちょこ⑲

大阪きづがわ医療福祉生協の “こども食堂”交流会を行いました！

ながほりこども食堂・つるまち子どもいこいの場・なにわこども食堂&ママ'sおしゃべりカフェ・西成キッズダイニング・千本北親たの(親子で楽しむ会)の各スタッフが集まって交流会を行いました。これからも各地域の居場所作りの一環として、こども食堂や子育て支援を行っていきます。

報告の一部を抜粋します

●ながほりこども食堂
誰でも気軽に来れる居場所づくりが大事。共働きの人も月に一度はこんな場所が必要。

●つるまち子どもいこいの場
続けていくことが大事。地域で出会った子ども達が手を振ってあいさつしてくれる。来ている子どもから「こんなのがもっとあったらいいな」と言われた。

●なにわこども食堂&ママ'sおしゃべりカフェ
地域に案内ビラをまいたら、子どもと食事がしたいと近所の高齢者も差し入れ込みで来られ、多世代が参加する取り組みになっている。

●西成キッズダイニング
「子育て世代とのつながりを広げたい」と食事会を行いながらの交流になった。子育て講演会や戦争に巻き込まれる子ども達などの学習会も行っている。

●千本北親たの(親子で楽しむ会)
2カ月に一度開催して5年目になった。若い世代との結びつき、地域の担い手づくりをめざし、日曜日を使って午前ものづくり、午後食事と組合員さん宅の「たまり場」を活用している。

名　称	所在地	電話番号	参加費	開催曜日・時間
ながほりこども食堂 朝活！	西　区	06-6533-0106	子ども・大人 無料	第2木曜　7時～8時
ながほりこども食堂	西　区	06-6533-0106	子ども(高校生以下)100円 大　人300円	第3金曜　18時～20時
つるまち子どもいこいの場	大正区	06-6554-1383	子ども100円 大　人300円	第3金曜　16時～18時半
なにわこども食堂&ママ'sおしゃべりカフェ	浪速区	06-4394-8500	子ども 無料 大　人300円	第3土曜　12時～14時
西成キッズダイニング	西成区	06-6658-7400	子ども100円 大　人200円	(次回)9月1日(金)18時～20時
千本北親たの(親子で楽しむ会)	西成区	06-6658-7400	子ども150円 大　人200円	2カ月に1回(次回)10月14日

老若男女どなたでも参加できます！ぜひ寄ってくださいね！

編集部だより

こないだ町内会のバスツアーに妻のお母さんと子どもたち2人と私と4人で行きました。いつもお母さんには何かとお世話になり、感謝しています。子どもの病気の時も嫌な顔ひとつせずに、面倒を見てくれています。いつまでも健康に子どもたちと遊んであげてください。これからもよろしくお願いします。ちなみに1番下の子は、病気で妻とお留守番でした。

西成エリア組合員活動部　竹中

065 今月のいちまい

町内会のバスツアーで有馬温泉へ

理事会報告

第13回 理事会
日時 2017年6月18日[日] 午前11時30分～午後0時30分
場所 阿倍野・会議室
出席 理事 27名/31名中　監事 3名/3名中

情勢学習　共謀罪について
理事長あいさつ

常務理事会報告・協議決定事項
＊総代会議事運営及び議案について
＊5月度の事業結果
＊就業規則の改定に関して
＊夏季一時金の支給
報告事項
①民医連・医療福祉生協等会議参加と報告
②大阪きづがわ医療福祉生協内での取り組みから
③地域活動
④職員研修
⑤職員の健康管理
⑥大阪商業大学経営学部　ゼミ生の受け入れ
⑦民医連社保活動の提起

協議承認事項
1号議案：5月度の事業活動報告の件
2号議案：第6回 通常総代会の件
3号議案：一時金回答
4号議案：一時金の銀行借り入れの件

各報告承認事項

次回　常務理事会　7月12日[水]
　　理事会　7月15日[土]

子育て世代を対象に「平和学習会」を開催

7月2日（日）フリージャーナリストの西谷文和さんを講師に「戦火の子どもたち」というテーマで平和学習会を西成区の梅南集会所で開催しました。職員の家族が中心でしたが、子ども含めて４５名の参加者でした。南スーダンやシリアの事を命がけで取材してこられた内容は、日本のテレビや新聞では知れない情報ばかりでした。戦争で傷つけられた子どもたちの映像は衝撃的でしたが、それでも前向きに懸命に生きている姿に勇気づけられました。なぜ「戦争がおこるのか？」正しく理解することが大事だと痛感しました。地道な平和学習って大切ですね。

西谷さんの最新作。これを読めば、学習会の中身がわかります。

「テロとの戦い」を疑え
かもがわ出版
西谷文和/著

しっかりと話を聞かれるお母さんと子どもたち

毎年、平和行進に組合員と職員が参加しています。

西谷さんは講演の中で負傷した人々を治療する場があることを紹介されました。手術・療養・リハビリなどの治療を設備の整った施設で医療チームスタッフと進めて行くドイツの平和村があります。平和村の映像は、戦争が終わってもなお、心身の重いハンデを背負って生きていかなければならない子どもたちの現状を考えさせられました。それでも、活き活きとした子どもたちの表情は、未来を感じるものがあり、感動しました。また、平和村で医療チームの一員として活躍する日本人が沢山いることに、同じ日本人として、同じ医療人として誇らしく感じました。ミサイルや戦闘機は何億円もする。戦争はお金儲けになるそうです。しかし、実際の戦争は、悲惨なことだらけ、戦争のお金を教育、医療、福祉に使って喜ぶ人が一人でも多くなるように世の中を変えていきたいです。安倍政権「NO」です。

参加されたお母さんの感想

「大災害から生命を守ろう」 いのち 防災 まもる

適度な運動は身体の防災 ―理学療法士の視点から

理学療法士の視点から防災を考えたとき、まず気になるのは「避難」です。移動に困難を伴う人が、いかにして避難所へ移動するかは、周りの方の協力を含め事前の準備が不可欠です。避難経路上の階段や段差など住宅の構造や身体の状態、介助の有無によって必要な対策は異なります。こうした人が身近におられる場合、周りの人でよく相談しておきましょう。手すりが必要であれば取り付けましょう。固定すべき家具は固定しておきましょう。家具の配置を少し変えることで移動に役立つ場合もあります。介護保険などの制度利用やボランティアの協力で実現できることもあります。歩けるけれども床から立ち上がれない方は、キャンプで使うような折りたたみの小さい椅子か、その代わりになるものがあれば、立ち上がりの補助として使えますので、避難備品として一度検討してみてください。杖が必要な方は、玄関と裏口など避難口に常備しておくことをおすすめします。

事前に想定し「想定外」を減らそう

避難生活がもたらす問題として、特に障がい者や高齢者の活動性の低下によって深刻な病態を引き起こすエコノミークラス症候群が知られています。震災による車中泊や避難所生活で、長時間座った姿勢や寝ている姿勢を続けると、足の深いところの静脈に血の塊ができ、その塊が心臓や肺に移動して心臓発作や呼吸困難になる症状です。最悪の場合は死に至ることもあります。じっとしている時間が長くなると、筋力が落ちて歩けなくなったり、心身の機能が低下する「廃用症候群（はいようしょうこうぐん）」を引き起こすことがあります。東日本大震災でも避難所で運動指導を行いましたが、「運動どころではない」という厳しい現実の中、「それでも運動は必要です」と説明し、説得して運動指導を続けました。

最も大切なのは、普段から体を動かし体力を維持しておくことです。それは自分の身体の防災です。

みなと生協診療所 理学療法士 潮田 和彦

〈編集・防災担当者会議〉

がもう健の 次郎と友子の「びっくり史跡巡り」 第17回 日記

仏光寺（ぶっこうじ）と 後醍醐（ごだいご）天皇の思惑 後編

Profile がもう 健
- 1935年 大阪市住吉区生まれ
- 大阪府議会議員四期（西成区選出）
- 郷土史家
- 大阪きづがわ医療福祉生協前理事長
- 著書「今昔木津川物語」「今昔西成百景」など

次郎「この際京の通り名について勉強しておこう。碁盤の目のように整然と区画されている洛中（市の中心部）は、一般に町名より東西と南北の通称名で云われることが多く、また慣れてくれば通称名の方がわかりやすい。例えば仏光寺の場合、高倉通仏光寺下ル新開町とあるが新開町が正式な町名。高倉通仏光寺下ルが通称である。高倉通が南北の通り、仏光寺が東西の通り、下ルは南に行くこと。反対は上ルで北に行くこと。これは市中を流れる鴨川のながれによっている」

なお、東西の通りは京都駅から北に、塩小路・七条・北小路・正面・花屋町・六条・五条・万寿寺・松原・高辻・仏光寺・綾小路・四条・錦小路・蛸薬師・六角・三条・姉小路・御池・押小路・二条。

南北の通りは、東から西へ、寺町・御幸町・麸屋町・富小路・柳馬場・堺町・高倉・間之町・東洞院・東屋町・烏丸・両替町・室町・衣棚・新町となっている。

「お兄さんの認知症の症状はどうなの」

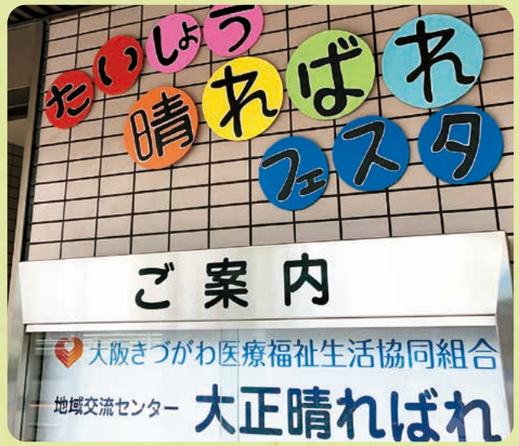
「最近は三日に一度は『暴言』を吐いている。突然に激怒するのでおどろくよ」「何のことで？」「衣食住全般」

「どうしてるの」「冷静に話合って最後はハグするけど…」「また話、聞かせて」「ありがとうバイバイ」

みんなのひろば

大正区

第1回「たいしょう晴ればれフェスタ」を開催しました



2017年7月9日（日）地域交流センター 大正晴ればれにて第1回「たいしょう晴ればれフェスタ」を開催しました。当日は、良いお天気とはいえませんでしたが、普段大正晴ればれを利用されていないお客様もたくさん来場されたみたいで大変うれしく思います。

大阪きづがわ医療福祉生協から元大正民主診療所が地域交流センターとして生まれ変わったが、まだまだ近隣の方々への認知度が低いのでなんとかしたいということで相談を受けたのがはじまりでした。

小林地域には、平尾や泉尾と異なり商店街がありません。商店街が有ると色々なイベントが行われ町会や学校・PTAなどが関わる機会となり結果、コミュニティーの促進につながっているのではと感じています。それもあってお互いの課題解決もできるチャンスだということ、まずは何かをはじめてみようという感じで、企画からわずか2カ月で今回の開催までこぎつけました。

ダブルダッチ体験会

7月オープンの雑貨カフェ

ハンドパンという楽器演奏

楽しく！みんなをつなげる「たいしょう晴ればれフェスタ」

出店者・協力者のほとんどは大正区の人たちです。呼びかけに協力してくれたのは、カフェ、和菓子屋、ハンドメイドの作家さん、農薬・化学肥料未使用の野菜販売グループ、沖縄料理店、ダブルダッチのグループ、女性を応援するグループ、鉄道で子どもを笑顔にするボランティアさんなど14グループ。それと募集により参加してくれたフリマ出店者。何よりも協賛してくれた建設業の会社、平尾の不動産屋さんには感謝しております。そして、晴ればれで普段から元気に活動されている卓球サークルさんもご協力いただけたことがとても嬉しかったです。

古地図を見ながら地図に思い出を書き込む

古地図を使ったワークショップでは「ここにボウリング場あったよね」「南恩加島におばけ煙突というのがあったんだよ」といったちょっと昔の大正区のお話が聞けて、とても有意義でした。他にもこういうの知ってる？というお話をしていただける方がいればいろいろ聞かせて欲しいと思っています。

たいしょう晴ればれフェスタは、今後も定期的に開催していけるように計画しています。体の健康だけではなく、こころの健康にも繋がり、お互いに顔がわかる関係作りに貢献出来ることを期待しています。

大正区情報を発信する
地元ナビ.com（じもなび）　御手洗 賢秀

大人も楽しい♪
電動SL

和菓子屋さんのクレープ＆プリン

大賑わいで活気のあった卓球サークル

シリーズ 医福食住 みらいの

これが医療福祉生協の魅力

地域の困ったを解決する!! 助け合いの会「たんぽぽ」「お助けたい」

西成 たんぽぽ　支援活動会員さん、募集中！

西成の助け合いの会「たんぽぽ」の入会者は72名(内、支援活動会員は17名)。「地域の困った」を解決するのにふさわしい取り組みとして頑張っています。介護保険制度ではできない事を援助していますが、植木の世話をはじめ、利用会員さんの多様なご依頼に応えてきました。利用会員さんからは「何もできないので大いに助かっています」支援活動会員さんは「高齢化社会になってくるので『助け合いの会』は大切」と声が寄せられています。只今、支援活動会員さん、募集中です。

生い茂った植木の手入れ

台所のタイルがピカピカになりました！

お問合せ　TEL 06-6658-7400

大正 お助けたい　今までのお助け件数275件！

大正のボランティア、助け合いの会「お助けたい」で、2012年2月から組合員さんの要望に応えています。以前は、無料でお伺いして解決していましたが、かえって気をつかい気軽に頼めないとの意見が寄せられました。そこで、ワンコイン(￥500-)でお受けしていく事に決めました。

お電話を戴いたら、お伺いしてお話しをします。後日改めて伺う場合や、その時に解決できる要望もあります。今までに275件の依頼がありました。

お問合せ　TEL 06-6554-1383

電気傘清掃、家具の移動をしました。(2人で伺い、ワンコインです)

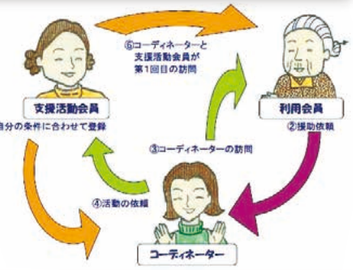
港 たんぽぽ　お気軽に、ご相談ください！

港の助け合いの会「たんぽぽ」では「住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」を目指して地域の方の願いを助け合いでかなえようと日々活動しています。ちょっとした困りごと(洗濯や買い物、ペットのお世話等)で悩んでいる方は、まずご相談ください。また「たんぽぽ」は診療所での外来・デイケアのサポート、サロンの運営や昼食会・学習会の実施など幅広い活動も行っています。みんなで少しずつ力を出し合い、あったかい地域をつくりましょう。

お問合せ
平日 10:00～12:00
TEL 06-6571-0606
(佐藤、山田までご連絡ください)

たんぽぽ主催の昼食会

助け合いの流れ



おたよりコーナー

■健康診断に行かない人って多いんですね。先月、みなと生協診療所で健康診断を受けた時、若いのに毎年受けて偉いと誉められました。これからもずっと欠かさず受けたいです。
港区・中野　雅さん

■西区Tさんの一歳の娘さん！可愛いい!!子どもとの時間を大切にその通りです。抱っこを喜び、ニコニコ笑顔、運動も政治も歴史も真実もすべてはここにある。幸せの根本はいのち、子どもです。
西区・井上　和歌さん

■生協のハイキングで武田尾へ、それはとてもすばらしい所でした。6ツのトンネル電池持参で石ころの道、枕木の所をまるで探偵してるみたいに歩いた!!本当に連れて行って頂きありがとうございました！毎月のハイキング楽しみにしています。まちがいさがし時間がかかりましたがみつけたらうれしいですわ!!
港区・山本　美代子さん

■大相撲大阪場所の時は、地下鉄大阪港駅近くの高野寺で田子の浦部屋が稽古場を設けているのですよ。今度大関になった高安や、横綱稀勢の里の、はためく幟の下、朝早くから土・汗まみれのお相撲さんの稽古する姿をみられますよ。この精進、これが二人を生んだのねぇ「正々堂々」あの口上、実に立派。一方、安倍さん(森友・加計)逃げの一手です。港区・正木　ツヤ子さん

■今回のまちがいさがし、最後の1個が見つからん、と思てあきらめかけてたその時、視点を変えてみたら、あっさりと答えが出てきました。時には視点を変えてみるのも重要かも!?たまには旦那を視線を変えてみたらいい所が見えてくるのかしら。
大正区・長尾　望葵さん

■生協歯科の治療も終わりました。ありがとうございました。今は美味しく物が頂けて嬉しいです。少しメタボになりそう、助けて、ぜいたくな悩みですね。
大正区・なやめる人さん

■ろうあ者の施設建設のための募金活動を、JR大正駅で三時間ビラを配り、お願いをしましたが、集まった募金は四人で四千八百円、当日は大阪ドームでコンサートもあり、若い方が沢山行かれましたが殆ど無視、障がい者への理解はまだまだのようです。
大正区・聴こえない老人さん

■六月からハガキ10円アップはひどいですね。
大正区・謙　正子さん

■「エイジレスバレエ・ストレッチ」の記事に興味を持ちました。最近、自分の姿勢が悪くなってきたと自覚しているので、機会があれば参加したいと思っています。
港区・匿名さん

■紫陽花がきれいだなと思っていましたがなかなか雨が降らず梅雨らしくないですが夏も体をこわさずのりきりたいです。
西区・はなっちさん

■健康チャレンジ、自分の体力に合わせて無理のない様にがんばります。西成区・上間　スミさん

■図書カード有難うございました。早速本を買い求めました。友人よりあじさいの花、紫色白色二輪もらいました。机の上に活けて心なごむ毎日です。梅雨に入りましたが、足腰も痛い毎日ですがリハビリがんばって参ります。まちがいさがしもがんばります。西成区・岡本　康榮さん

■何かと忙しく、久しぶりのまちがいさがしです。3歳の息子も必死にまちがいさがしをしていました。子どもの成長もはやいものですね。
港区・中井　美幸さん

■「みらい手帳」の事知りました。頂いて是非読んで見たくなりました。
阿倍野区・匿名さん

■梅雨入りしていますが、梅雨が明けるとまた嫌～な夏ですよね！日差しはタブー。常に日焼け対策な日々ですが、若い頃はわざわざ日焼けクリームを塗り焼いていた、今考えるとなんておそろしい。
大正区・沙莉那さん

■久しぶりにまちがいさがしをしました。生協の半日ドック体験記、分かりやすく書いていたので助かります。
港区・霜村　順子さん

■今年も急に暑くなり熱中症にならないように注意しなくてはと思っています。最近ちょうどいい季節がありませんよね。
大正区・矢幡　智英さん

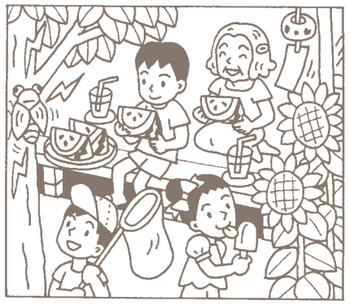
■最近、身体全体がかゆくて困っていました。「肌トラブルを防ぐ方法」を参考にさせて頂きました。ありがとうございます。
阿倍野区・辻本　雅一さん

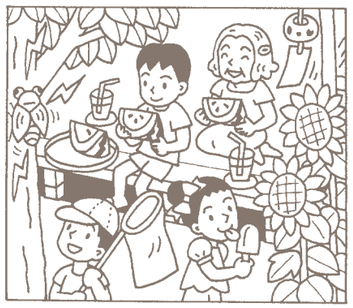
■何時もありがとうございます。見る事、書く事の好きな私です。頭の体操にもなります。
港区・坂本　京子さん

※おたより掲載は図書カード当選と関係ありません。(編集部で選ばせていただいています)

下の絵は上と7ヶ所のまちがいがあります。　どこ？どこ まちがいさがし まちがいは7つ

正解者の中から抽選で15名の方に図書カード(500円)を進呈!



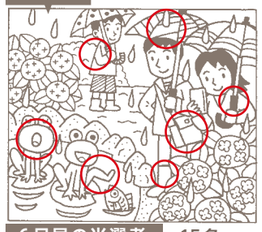


【ハガキ 応募方法】
解答イラストを切り取り、ハガキに貼って下記住所までお送りください。

【メール 応募方法】
解答画像を添付の上、下記アドレスまでメールをお送りください。

＊ハガキ・メールとも氏名、住所、連絡先、今号の感想やご意見、近況などをお書き添えください。

6月号のこたえ　応募総数63名で全員正解でした。



6月号の当選者　15名

図書カード当選者は発送をもって発表に替えさせていただきます。
抽選は毎月第一金曜日に行っています。見学されたい方は、ご一報の上、お越しください。

応募先
郵便番号は正確に
〒556-0024 塩草2-2-31
大阪きづがわ生協「みらい」係
mirai1@osaka-kizugawa.coop

どしどしご応募お待ちしています
8月末日〉必着

無料 高齢者・障がい者のための 電話相談・出張相談

受付専用 ☎06-6633-7624
受付時間／月～金 9:30～17:00

きづがわ共同法律事務所
代表 TEL.06-6633-7621

まずは、お気軽にお電話ください